

中学生としての心得

R8. 4. 1～
松山市立中島中学校

- 1 礼儀正しく元気で気持ちのよいあいさつ
- 2 時と場に応じた言葉遣いや行動
- 3 さわやかな身だしなみ

(1) 服装

- ① 標準服を着用する。
- ② 名札は胸ポケットにはさむ。もしくは胸元に安全ピンで付ける。
- ③ 靴下は男女ともに白・黒・紺色でワンポイントまでのものを着用し、長さはくるぶし以上ふくらはぎまでとする。寒いときには黒色のタイツを着用してもよい。
- ④ 入学式、卒業式は、白色の靴下を着用する。タイツを着用してもよい。
- ⑤ カッターシャツを肌着の上に着用する。
- ⑥ 寒いときには派手でないセーターなどで対策してもよい。ただし、下の内容を守ること。
〈セーターの着用について〉
 - ・ タートルネックはいけない。
 - ・ 服装の袖や裾からセーターがはみでない。
 - ・ ライン入りのものは、ラインの色が、黒・紺・ベージュ・茶・白・灰色のものが望ましい。また、ラインはできるだけ細く、直線のもの望ましい。
 - ・ カーディガンもセーターと同じ扱いとする。
- ⑦ 通学靴は白または黒で、運動に適していること。メーカーのロゴは認める。
- ⑧ 防寒のため、登下校時にマフラー、ネックウォーマー、上着（ジャンパー・ウインドブレイカー等）を着用してよい。色は、華美でないものとする。ただし、自転車通学の際は、巻き込み等事故防止のため、マフラーは着用しない。なお、校舎内では防寒具を着用しない。
- ⑨ スカート丈は、明らかにひざが見えない長さとする。

(2) 頭髪・まゆ等

- ① 前髪は自然の状態で、目にかからないようにする。髪が長い生徒は、ピンやパッチン留めで留める。ピンは華美でないものとする。
- ② 後ろ髪は標準服のえり下までとする。それ以上伸ばす場合は、ゴムで束ねる。束ねる場合、耳が隠れないようにし、耳より下で根元からしっかり結ぶ。ゴムは華美でないものとする。
- ③ 整髪料を使用しない。また、脱色、変色、パーマ、そり込みなどをしない。
- ④ まゆは自然な状態を保ち、過度に細くしたり短くしたりしない。

(3) その他

- ① リップクリーム、日焼け止め、ハンドクリーム、制汗シートは、使用のマナーを守ること。（色や香り付きは不可）
- ② 補助バッグはヒモを肩に掛けるか手に持つこと。
- ③ 身だしなみに関して、身体的な不都合がある場合は学校に相談すること。

4 他人に迷惑をかけず、感謝と思いやりの気持ちを持って行動しよう。

(1) 所持品

- ① 高額のお金や不要物など、学校生活に不必要なものは持ってこない。

(2) 通学

- ① 登下校では通学路を守り、交通安全に留意し危険防止に努める。
- ② バス通学生は、一般の利用者に迷惑がかからないようにする。
- ③ 自転車通学生は、通学規程を守り、安全な登下校に努める。
- ④ 登下校中（部活動も含む）の買い食い、寄り道をしない。

(3) 学校生活

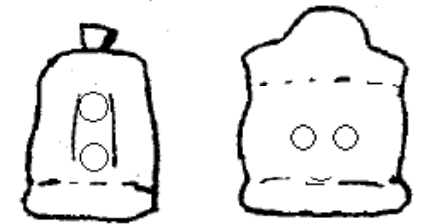
- ① 他学年の教室にはむやみに入らない。特別な事情があるときは、職員室と同様に、ノックし要件を伝えてから入室する。

(4) 校外生活

- ① 遊技場・カラオケ・コンサートには生徒だけで出入りしない。
- ② 夜間外出・外泊はしない。
- ③ 生徒だけで遠方に外出する際には、親の許可を得るとともに帰宅時間を守る。

【 靴への記名 】

- ・ かかと部分に縦書きもしくは横書きの日本語で書く。
- ・ 靴が黒い場合、白字で書く。



【 髪のかくり方 】



- ・ 耳がかくれぬようにする。
- ・ 二つにくくってもかまわない。
- ・ 前髪が長ければピンやパッチン留めで留める。

